



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : <http://www.bekkoame.ne.jp/ro/asachu/>

## 2007 - 2008 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーは分かちあいの心」 R.I. 会長 ウィルフレッド J. ウィルキンソン  
2580 地区テーマ まず「楽しく、魅力あるクラブ」ありき そして「良き友と共に奉仕を！」  
地区ガバナー 浅川 皓 司  
クラブテーマ 「実践しよう奉仕活動」 クラブ会長 斎藤 彰 悟

## 本日の卓話

クラブフォーラム「女性会員について」

## 今後の卓話予定

8/29 「株式上場裏話」 天笠悦藏 君  
9/5 「朗読で空間をつくる」 松浦このみ 様  
9/12 「留学体験記」 米山奨学生 イ・ジョンヨル 様  
9/19 クラブフォーラム「会員増強について」



2007年8月22日

第1048回例会

会長 斎藤 彰 悟  
幹事 山尾 尚 司

本日の食事 中華 弁当

8/29の食事 洋食 弁当

キャベツ、ひよこ豆のスープ・若鶏モモ肉香草入りソティ・ホタテ、サーモンフライ・グリーンサラダとパスタサラダ・フルーツ・ライス

## 前回(8/8 1047回)の記録

### 出席報告

◆ゲスト 1名 卓話者 浦井正明 様  
◆ビジター 1名 東京浅草 RC 三柴直道 様

総数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
53名	1名	4名	42名	6名	87.50%	第1045回修正 欠席3名・出席率93.75%

## 会長報告 <斎藤会長>

- ・浅川ガバナーより先週の当クラブへの公式訪問に際してお礼状をいただきました。
- ・昨日「笹乃雪」にて、4小学校ジョイントコンサート合同打合せ会が開かれ、山尾幹事、大塚社会奉仕委員長と3名で出席し、おいしい豆腐料理を肴に3クラブの懇親がさらに深くなりました。

## 幹事報告 <山尾幹事>

- ・8月1日に開催された理事会の要点について報告します。①尾泉会員から、ご息子が急逝されたことによる休会申請について協議の結果、臨時休会として承認しました。②従来は「次年度事業計画発表」は6月に「前年度事業報告」が7月に開催されておりましたが、順序が逆ではとの意見があり、今期中に結論をだす予定です。
- ・来週の例会(8/15)は夏休み休会です。
- ・他クラブから、例会変更の案内が届いていますので、クラブ事務所でご確認ください。
- ・2010~2011年度 ガバナーノミニー候補者の推薦依頼が届いております。
- ・インターアクト年次大会への協力金のお礼状が届いております。

## 委員会報告

### <出席委員会 太田委員長>

- ・今年度出席委員会の事業計画の一つ、他クラブ訪問を、9月27日(木)に紀尾井町RC(ホテルニューオータニ)で実施予定です。懇談の場を例会前に設けてくださるそうです。22日から出欠をとる予定です。

### <IT・雑誌・広報委員会 井田委員長>

- ・先週、上野さんからメールでお知らせしましたが、今後グループアドレスを以下の2つにセットしましたので、徹底のほどお願いします。①現会員専用グループアドレス、asa-ren@yahoo.com ②退会者を含めたグループアドレス、asachu-rc@yahoo.com

### <社会奉仕委員会 大塚委員長>

- ・今年の12月23日に浅草公会堂で行なわれ、台東区小学校オーケストラ4校ジョイントコンサートの台東3ロータリークラブの打合せ会が昨日行なわれました。当クラブからは斎藤会長、山尾幹事、私大塚が参加致しました。

### <旬の会 原田>

- ・「色彩の九州」夜神楽鑑賞とたっぷり高千穂峡漫遊の旅!! 日時：10月4日(木)~6日(土)





「上野・浅草あれこれ」

浦井 正明 様

紹介者 小林 博

＜プロフィール＞

寛永寺執事長、東叡山現龍院住職。昭和12年東京都出身。慶應大学文学部卒業。台東区教育委員会委員長、台東区文化財保護審議会委員、たいとう観光大使も務める。

ニコニコボックス

＜笹生＞

・「台東区文化人の集い」の重鎮・浦井正明先生、猛暑の中ようこそ。卓話楽しみにしております。

＜斎藤、山尾＞

・ガバナー公式訪問が無事に終わりました。会員皆様に感謝します。これからも宜しくお願い致します。

＜宮村、松崎、宮沢、大塚、井田＞

・ガバナー公式訪問、大成功。斎藤会長、山尾幹事ご苦労様でした。

＜関原、斎藤、天笠、永井、宮村、伊石、松崎、宮沢、加藤、太田、長沼＞

・藤掛君、復帰を歓迎します。これからも宜しくお願いします。

＜植木、上原＞

・「云うまいと思へば悲し薪能」昨夜は多くの会員の皆様にご鑑賞賜りまして師と亡き師に替りお礼申し上げます。

＜斎藤＞

・お誕生日のお祝いをしていただき、ありがとうございました。先週忘れました。ごめんなさい。

＜園部＞

・年間100%出席の表彰をいただきまして、誠にありがとうございました。

＜山尾＞

・吉田さん、昨日は暑い中、お世話になりました。

＜原田＞

・永井さん、いつも写真をありがとうございます。

＜岩戸、山尾、柘＞

・苦難こえ 還りし君が 俺は好き

＜宮村、松崎、宮沢＞

・来週は、夏休みで休会だ!!

ちょっと寄り道

「一釜入魂・一煮入魂」

甲子園・高校野球花ざかり。高校野球の魅力はなんといってもひたむきさ、真剣さにつきます。トーナメント戦のため、一回でも負ければ今迄の血のにじむ努力も全て水の泡。それ故、「一投・一打」に魂を込めての全力プレーが感動を生みます。

おこがましい話ですが、私共でも佃煮の製造に際し、一釜煮上げる毎に魂を込めて煮上げるように努めております。

「一球入魂」、「一打入魂」ならぬ「一釜入魂」、「一煮入魂」というところです。この言葉を大切にしたい気持ちから、共に商標登録致しております。

鮒侍